



おにぎり通信

2017年6月17日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、銀座・日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

今年の夏至は、6月21日(水)です。夏至は、中国から伝わった季節の分け方である、「二十四節気」というもののひとつです。「二十四節気」では、一年を十五日ごとに二十四に分けています。

夏至の日には一年のうちで最も昼の長さが長くなります。昼の長さが一番短くなる冬至の頃と比べるとだいたい昼の長さが四時間以上も長くなるそうです。

私たちは夕方6時に四谷にあるカトリック麹町聖イグナチオ教会を出発して、訪問をさせていただいているので、今の時期は明るい時間が長くなったことを実感します。

☆6月5日(月)の福祉行動報告 どなたもお見えになられませんでした。

次回の福祉行動：6月19日(月)

朝8時30分までに東京駅丸の内南口地下に集合してください。(※集合場所が北口から南口に変更になりました。ご注意ください。)蒸気機関車の車輪が展示してある前に「おにぎり通信」を持った者が待機していますので、声をおかけください。

病院に行きたい方や、体を休めたい方と一緒にご希望の福祉事務所まで、ボランティアが同行いたします。福祉行動は原則として毎週月曜日に行います(月曜日が祝日のときは火曜日)。福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご自身の希望をご自身の言葉でハッキリと伝えることにより成り立ちます。

最寄りの福祉事務所

中央区福祉事務所・・・中央区築地 1-1-1 中央区役所4階

千代田区福祉事務所・・・千代田区九段南1-2-1 3階

<カラフルに咲くあじさい>

あじさいは、小さな花がたくさん集まって、丸い形になるのが特徴的な花です。そして、この梅雨の季節によく見ることのできる花です。あじさいには、赤、青、紫、緑、白などさまざまな色があり、雨にぬれるとキラキラとカラフルに輝きます。

同じあじさいなのに、なぜたくさん色があるのかというと、あじさいの咲く場所の土と関係があります。

あじさいの中には、アントシアニンという物質があって、このアントシアニンと、土の中にある成分の組み合わせで色が決まると考えられています。

あじさいの咲きはじめは、薄い黄緑色をしていますが、土が酸性なほど青色に、アルカリ性なほど赤色になるといわれています。

<アマガエルが鳴くと雨が降る>

アマガエルは、名前のおおりの、雨の降る前に鳴くかえるです。でも、なぜアマガエルには、雨が降ることが分かるのでしょうか。

アマガエルは雨が降る前、空気が少ししめることを敏感に感じ、鳴きはじめるのです。アマガエルは、大きさが3～4センチメートルの小さなかえるです。アマガエルは他のかえると比べて体が小さい分、皮膚が薄くなっています。そのため、ちょっとしたしめりけの変化を敏感に感じることができるのです。そして、その変化を感じ取り、鳴くのです。しかし、他の大きなかえるたちはその微妙な変化を感じることができません。

かわいらしいアマガエルですが、粘膜は敵から身を守るための薄い毒でおおわれていますので、ご注意ください。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。

おにぎりはかならずその日のうちにお召し上がり下さい。

受け取るのは、1人1個でお願いいたします。

よつや なかま れんらくさき
四ツ谷おにぎり仲間 連絡先：080-7795-8535